



花表こばと保育園 ☎ 626-6031  
FAX 626-6032



き組 なかにしすばる さん  
もも組 おざきよう さん  
しろ組 わたなべこはるさん さん  
たけだつむぎ さん  
あか組 たかはしあゆみ さん  
ことり組 なかにしると さん

遠足のお知らせ

日時：11月2日（火）9時半出発  
場所：き・もも組 鶴舞公園  
しろ・あか組 高蔵公園  
持ち物：お弁当、敷物、お茶、着替え  
詳しくはクラスだよりにてお知らせします。



今月のうた

「おなががへるうた」  
「ふしぎなポケット」  
「まつぼっくり」

お知らせ

\* 現況届について

区役所から届き次第（4日以降）現況届をお渡しします。来年度以降利用するための継続手続きになります。求職活動以外の方は、記入後郵送にて区役所に送って下さい。求職中の方は、直接区役所に提出して下さい。卒園・転園・退園する方は提出する必要はありません。

\* 署名とカンパのお礼

全保連署名とカンパを9月からお願いしてきました。60世帯の39世帯の方に協力いただき、205筆25,790円の署名とカンパが集まりました。ありがとうございました。忘れて提出されなかった方、来年ご協力の程お願いします。

「暑さ寒さも彼岸まで」と、朝夕めっきり涼しくなりました。日中の寒暖差があると、ついつい厚着になりますが、暫くは薄着、半袖で過ごしましょう。

運動会の練習と同時に公園の草取りも始まりましたが、今年は雨量が多かったせいか、子どもたちは大きな株の草を沢山抜いてくれました。保護者の方も休日抜いてくださり、助かりました。ありがとうございました。今子どもたちは盛り上がっています。当日は晴れるよう、祈るだけです。応援は声援ではなく拍手でお願いします。

さて、緊急事態宣言が解除され、徐々に緩和されていくようですが、保育園では今も休園しているところがあり油断はできません。引き続き気を付けていきましょう。

< 10月の予定 >

- 1日（金） 集金袋渡し（9月延長保育利用者）
- 2日（土） 運動会
- 4日（月） 幼児給食費引き落とし
- 4・5日（火） 延長保育料集金
- 18（月） 保育実習 ～29日（金）
- 14日（木） 熱田消防署より 防災の話  
避難訓練
- 15日（金） 来年度入所申し込み開始  
～12月10日まで
- 20日（水） お話し会
- 25日（月） 乳児保育料引き落とし
- 26日（火） 誕生会
- 29日（金） ハロウィン
- 11月1日（月） 入所面接
- 2日（火） バス遠足
- <き・もも組プール> 6, 13, 20日

# ほけんだより

令和3年10月号

10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、10月10日は「目の愛護デー」とされています。乳幼児期は、目が最も発達する時期です。この機会に、子どもの「目」の健康について考えてみましょう。

## 子どもの目を大切に守りましょう！

### 生活の見直し

●前髪は目にかからないように  
しましょう



長すぎる前髪は目の前を見にくくするだけでなく、髪が目に入って結膜炎になったり、黒目に傷がついたりすることもあります。

●絵をかいたり、絵本を見たりするときの姿勢に気をつけましょう



姿勢よく生活することで、視力の発達を促します。

●戸外で遊び、体も目もリラックス



体の筋肉をほぐすことで、目もリラックスさせる効果があります。

●照明の明るさに気をつけましょう



照明をつけた明るい部屋で、絵本を見たり、絵をかいたりしましょう。

●緑黄色野菜を食べましょう



栄養のバランスを整えて食べることが大切です。緑黄色野菜には、目の健康により栄養素(ビタミンAなど)が多く含まれています。

●汚い手で目をこすらないようにしましょう



ものもらい、結膜炎の原因になります。

●ゲームは長い時間しないようにしましょう



パソコンやテレビゲーム、スマートフォンなどIT機器を長時間使用するなど適切に使用しないことにより、低年齢からの視力低下が問題となっています。

※成長発達の時期だからこそ、目を大切にする生活習慣を身につけましょう。

### こんな様子はありませんか？

- テレビや絵本に近づいて見る
- 明るい戸外でまぶしがる
- 目を細めて見る
- 上目遣いに物を見る
- 目つきが悪い、目が寄っている
- 見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする

※気になることがあれば一度眼科を受診しましょう

### インフルエンザの予防接種を受けましょう！



生後6か月から受けることができます。子どもの場合は、1シーズン2回接種が標準です。接種してから、2週間程で効果がでます。12月の流行期に入る前に済ませるようにしましょう。予防接種を受けることにより、インフルエンザにかかりにくくなり、発症しても重症化するのを防ぎます。